令和2年石巻市議会第1回定例会提出議案について

<市長コメント>

第1回定例会提出議案の主な内容について御説明いたします。

初めに、条例議案の主な項目として、「石巻市行財政改革推進委員会条例」について、御説明いたします。

行財政改革等の重要事項を調査審議する委員会を設置するため、設置、組織等、委員長及び副委員長、会議、意見の聴取等、会議の公開並びに委任について規定する条例を制定するものです。

次に、「石巻市ささえあいセンター条例」について、御説明いたします。

医療、介護、保健、福祉等の連携とサービスを一体的に提供する体制を構築するとともに、地域住民が相互に支えあうことのできる地域づくりを目的とし、本市の地域包括ケアを推進する拠点として、「石巻市ささえあいセンター」を設置するため、本条例を制定するものです。

次に、「石巻市雄勝拠点エリア条例」について、御説明いたします。

雄勝地域の水産・伝統工芸・観光の振興、来訪者と市民との交流の促進及び地域の活性化を図ることを目的とした「石巻市雄勝地域拠点エリア」を本年4月に開設する予定となったことから、本条例を制定するものです。

その他、条例議案といたしましては、「石巻市空家等の適切な管理に関する条例」、「石巻市立学校設置条例の一部を改正する条例」、「石巻市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例」など計35件でございます。

次に、令和2年度予算の概要について御説明申し上げます。

令和2年度は、震災復興基本計画の最終ステージ、10年間の総仕上げの1年として、残された復旧・復興事業を着実に推進させることに重点を置くとともに、復興期間終了後を見据え、通常予算については、前年度決算額に基準を置いた予算編成といたしました。

重点施策として、五つに大別し、取り組んでまいります。

まず、「安心して暮らせるまちづくり」では、防災機能を高める海岸保全施設や市民の迅速かつ安全な避難を可能とする復興道路、排水不良対策としての下水道施設等の整備を進めるとともに、防災・減災に係る啓発活動の推進や自主防災組織の育成

及び強化を図ってまいります。

次に、「産業振興と人づくり」では、産業集積ゾーンの形成や創業支援などによる新たな雇用の創出を図るとともに、半島沿岸部における産業基盤整備の推進、農業・漁業の担い手育成支援を行うほか、国内外の観光客受入対策の充実や情報発信の強化などにより誘客促進を図ってまいります。

次に、「子育てしやすい環境づくり」では、子どもの教育費や医療費の経済的負担軽減や就学前の乳幼児を持つ保護者に対する子育て支援、保育人材の適正配置による待機児童の解消に努めるとともに、子どもが地域とつながり健やかに育つための居場所づくりの支援に取り組んでまいります。

次に、「市民の健康づくり」では、本年5月に供用開始する「ささえあいセンター」を核とした地域包括ケアの推進をはじめ、生活習慣病の早期発見や早期治療を目的とした健診の受診率向上に取り組むとともに、復興公営住宅等での新たな生活環境に置かれた市民に対する孤立予防や心のケア等を進めてまいります。

次に、「絆と協働の共鳴社会づくり」では、市民が安心して心豊かに暮らすことのできる地域社会を築くため、住民主体のコミュニティづくりや地域の担い手となる人材育成支援、定住・

移住の促進のほか、東京オリンピック・パラリンピック開催に伴う交流人口の拡大や、震災遺構の整備・震災伝承に引き続き取り組んでまいります。

これらの施策に基づいた、

一般会計予算は、1,952億円、土地取得特別会計を始めとする6特別会計予算では、347億円、

病院事業会計では、63億円、下水道事業会計で781億円、

全会計の総額では、3,142億円となり、

前年度を上回る予算となっております。

これは、復興期間の最終年度ということで、事業の完成を見据えた予算計上によるものでございますが、復興事業の確実な推進と同時に、今後縮小していく財源を見据え、健全な財政運営に努めてまいります。

その他、条例外議案といたしまして、「財産の取得について」、「工事委託に関する年度協定の締結について」、「工事請負の契約締結について」など計33件でございます。

以上が、第1回定例会に提案いたします主な内容であります。